

市民が安心して暮らせるまちを目指して

◎社会教育課 ☎46・5616

11月19日、交通安全・暴力追放・青少年健全育成を訴える「明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会」が、プラザおおるりで開かれました。大会では、飲酒・暴走運転根絶宣言の唱和や青少年育成支援センター運営協議会表彰、青少年メッセージなどが行われました。  
 青少年メッセージでは、新聞大毅さん（島三小6年）と松浦羽佑さん（北中3年）が、「ありがとう」の言葉の持つ力を体験談から発表。櫻井



参加者全員による宣言文の唱和

孝子さん（島田高3年）は、海外でのガールスカウトの活動を報告しました。

ふるさと寄附の返礼品が200品目に

◎協働推進課 ☎36・7402

市にふるさと寄附した皆さんに送付している返礼品の種類が、200品目（11月17日付け）に達しました。市では、市の観光資源に関連するものや地元企業が開発・製造した製品など、島田で生まれたもの・感じていただけるものに特化して、返礼品を取り揃えています。  
 平成28年度（11月30日現在）の申込件数は1693件、寄附金額は5014万5001円（前年比413%）に達しました。  
 今後も当事業を通じて、寄附の収



ふるさとチョイス「神座みかん」申込画面

入のみならず、各地域の物産のPRと需要の拡大につなげていきます。

温泉総選挙2016で川根温泉がダブル受賞

◎観光課 ☎36・7394

温泉地のある自治体の取り組みなどを審査する「温泉総選挙2016」（うるおい日本プロジェクト主催、環境省・観光庁後援）が今年初めて行われ、川根温泉が「ファミリー部門」3位、メディア賞「マスタジアム賞」を受賞しました。  
 参加対象は全国1434の自治体。104の市町村から125件の応募があり、リフレッシュや健康増進などの8部門、メディア賞8部門で、それぞれ審査が行われました。  
 11月25日、東京で行われた表彰式



温泉総選挙のプレゼンター岡崎浩巳氏（中央左）と染谷市長（中央右）

には染谷市長が出席し、「今後、川根温泉の魅力を発信していきたい」とあいさつしました。

附属島田中の生徒が市政運営提言書を提出

◎戦略推進課 ☎36・7120

11月30日、静大附属島田中学校3年生が、染谷市長に市政運営に関する提言書を提出しました。この提言書は、社会科学公民の授業で地方自治を学び、それを踏まえて生徒らがそれぞれ「しまだみらい創造プラン」と題してまとめたものです。  
 当日は生徒35人が出席。松本優奈さんが生徒を代表して染谷市長に提言書を渡した後、宮本伊織さん、平林愛奈さん、杉山竣哉さんが自分の提案内容を発表しました。



染谷市長に提言書を渡す松本優奈さん

市長との意見交換では、お茶のPR方法や、おび通りの賑わいなど、忌憚ない意見が交わされました。